

Welbyマイカルテのフルリニューアル ～WPDPを活用したPHR利活用の実践～



演者

山本 武

株式会社Welby
代表取締役



演者

日吉 永瑞

株式会社Welby
サービス開発部 副部長

データ駆動型社会が実現されつつある今、ライフログデータとしての“PHR (Personal Health Record)”は、これからの社会・医療課題の解決に欠かすことができません。一方、プラットフォームとしての“PHR”は、ライフログデータのみならず医療データやマイナポータルデータ等を含む生活者個人の医療ヘルスケアデータ統合プラットフォームの役割を果たし、これからのデータポータビリティ社会において、どれほど重要な存在となるか…容易に想像できるでしょう。

本年度、全11回で月次開催する「Welby Lunch Session」では、データポータビリティ社会の実現に向け、医療・ヘルスケア領域における豊富な知見と実績を持つプロフェッショナルをお招きし、PHRデータ流通のビジネスへの応用に関する法令の解説や、安全なデータ流通のための新技術、さらに具体的なソリューションや事例を示しながら、医療DXの先にある社会と生活者の姿についての展望を皆様にお届けします。

第18回では、当社が運営する生活習慣病患者向けサービス「Welbyマイカルテ」のリニューアルを題材にデータポータビリティについてご説明いたします。生活習慣病領域において国内で最大のユーザ基盤を持つ「Welbyマイカルテ」がフルリニューアルし、UIや機能の拡張だけでなく、データセキュリティ、本人同意管理、データ管理、機器連携、マイナポータル連携などの基本機能としてWPDPを採用することで、PHRデータを、ユーザ自身が本人の同意に基づき、さまざまなサービスプロバイダへPHRを提供できるようになりました。本講演では、WPDPの活用を検討されている企業様向けに、Welbyの取り組みをベストプラクティスとしてご紹介いたします。

※WPDP (Welby PHR&Data-Portability Platform)

日時

2025年 8月 27日 (水)
12:05 ~ 12:55

場所

ZOOM開催

参加費

無料

※申込締切：2025年 8月 26日 (火) 17:00まで

お申込みは **下記の二次元コード** を
クリック または **読み取り** ください

